

「24時間チャリティーバスケットボール大会」

～プロに徹する!～

(清水スポーツクラブ 静岡県静岡市)

1. 事業の全体概要

『24時間 チャリティーバスケットボール大会』、この大会名を聞いただけで「バスケットボールをバトン代わりに休憩なしの24時間、チャリティーを兼ねたバスケットボールの大会だろう!」と想像できる方が多いと思います。

その通りですが、この大会には同クラブならではのスパイスの効いた味わいが多々あります。それらを紹介する事で、成功の秘訣を探ることができると思います。

同クラブの理念は「スポーツを通し、会員の健全な心身の育成を図るとともに地域住民の健康づくりとコミュニティの活性化及び社会貢献に寄与する」です。そのため、より多くの方に参加してもらえるイベントとしてこの大会の実施を計画したそうです。



2. 成功のポイント

成功のポイントとして、クラブ委員一人ひとりの労を惜しまない情熱とクラブの結束力、それに大会会場の立地条件について紹介します。

(1) プロ意識の目覚め

事前準備において、共催のブルデンシャル生命との合同打ち合わせを数回行いました。そこで、イベントに対するプロとアマチュアの意識の差を痛感し、2度目の開催からくる過信が打ち砕かれたようです。

「開催する事で満足するのではなく、目標設定は高く、それに向けた決死の意気込み、それに綿密な計画と周到な準備が必要である」と、徹底した駄目出しをされたそうです。スタッフ一同「目から鱗」で、参加者を集めるためにはクラブ委員のあらゆる伝手を結集させました。

(2) プロスポーツも、音楽も

バスケットボール仲間の縁で県内にあるbjリーグ所属の「浜松・東三河フェニックス」とWJBL所属の「シャンソンVマジック」の選手を招聘し、小・中・高校生の集客度を上げました。これは地域の憧れの選手とふれあい、また、直接指導をしていただける最高の場となり、参加者と共にカメラを片手にした保護者の姿も目立ちました。

それだけでは止まらず、更にスポーツ愛好者以外の集客にも目を向け、若者に人気がある「ボクスレー」というコーラスグループの出演依頼にまでこぎ着け、開会式前に行われたミニコンサートには 100 人以上の一般の方々も集まり、これを機にバスケットボールへの興味・関心を高めると同時にクラブの周知ができました。



(3) 車椅子バスケットボールにもチャレンジ

また、『誰でも』にもこだわり、「子どもから高齢者・障がい者まで」が参加できる大会となるように、車椅子バスケットボールのゲームも取り込みました。

これらの交渉は簡単ではなかったようですが、担当者が知恵と人脈をフルに使い、抜かりない面談に徹したそうです。

(4) 一人ひとりの力が集結、困難を乗り越える

一昼夜の実施には、いくつかの問題がありました。一番の問題は深夜のゲームです。深夜まで貸し出しをしている会場は殆どなし。参加者の出入りが会場周辺の住民に迷惑をかける。スタッフの健康や選手の怪我への対応の問題もありました。

大会会場となった「清水ナショナルトレーニングセンター」は住宅街を外れた小高い丘にあり、車の出入り等の騒がしさで近隣の住民に迷惑をかけることがなく、「地域のため」と「チャリティー」が奏功し、規定外で貸し出しをしていただくことができました。

また、運営スタッフの健康と選手の怪我対策には、50 人超スタッフ一人ひとりの分刻みの運行表と仮眠室の用意、そしてクラブ員である医師や知人の養護教諭を配置するなど万全な状態で臨みました。

(5) 「3on3 チャリティーバスケットボール大会」と隔年開催へ

「チャリティー」のきっかけは、同クラブ員がカンボジアに旅行した際、ひどい環境で生活している子どもたちを目の当たりにして心が痛み、その思いがクラブ全体に受け入れられました。平成 18 年度より、「3on3 チャリティーバスケットボール大会」との隔年で開催するようになりました。昨年度の大会では、ゲーム参加者が 483 名、応援保護者やスタッフを含めると 800 名以上が同会場に足を運んでくれました。

閉会式では参加料の収益の一部を静岡市福祉協議会に寄付するなど、地域貢献も出来ました。妥協を許さない全スタッフのプロ根性に脱帽！

(海野富江 静岡県クラブ育成アドバイザー)



< 清水スポーツクラブ プロフィール >

1. 設立 年月：平成 19年 7月 1日
 経緯：文部科学省 日体協クラブ設立支援事業を 2年間
2. 地域 人口：清水区 有度(うど)地区を中心 30,000人
3. クラブ 会員数：285名
 予算規模：10,000,000円程度(助成を含む)
4. 連絡先 〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 清水エンジニアサービス内
 TEL：054-348-3373 FAX：054-348-3378
 E-mail：amiura@mvp.biglobe.ne.jp

関連リンク：海野富江氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/21.html>